



株式会社エムティーアイ



BUSINESS REPORT 2012

株主の皆さまへ

報告書 2012年9月期
2011.10.1~2012.9.30

株主の皆さまへ TO OUR SHAREHOLDERS



株主の皆さまには、日頃より多大なご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

2012年9月期 報告書をお届けするにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

当期は、モバイル・コンテンツ市場においてフィーチャーフォンからスマートフォンへの移行が急速に進んでいるため、スマートフォン向けサービスを拡大させる好機と捉え、同サービスの有料会員数拡大とサービス機能の拡充に注力しました。

2012年9月末のスマートフォン向けサービスの有料会員数は313万人(2011年9月末比240万人増)まで拡大しましたが、フィーチャーフォン向けサービスの有料会員数減少を補えず、全体有料会員数は813万人(2011年9月末比81万人減)となりました。

この結果、当期の連結業績は減収減益となりましたが、期末配当金については、安定配当を維持する観点から、1株当たりの年間配当4,000円とさせていただきます。

当期のスマートフォン向けサービスでの成果を来期も続けていくことにより、持続的な成長に繋げていきますので、株主の皆さまには引き続き変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長

前多 俊宏

決算のポイント

- 1 スマートフォン向け
有料会員数は
313万人まで拡大
- 2 期末配当金は予定どおり
4,000円を維持

当期連結業績

売上高	293億82百万円
営業利益	17億4百万円
経常利益	16億97百万円
当期純利益	1億9百万円

ミッション

未来の携帯端末がもたらす
未来社会の実現に貢献する

ビジョン

お客様の「一生のとも」となる
サービスを提供し続け、
お客様の夢をどんどん創り出す
『モバイル夢工場』となる



社長インタビュー TOP INTERVIEW

Q. 当期を振り返ってください。

A. 「スマートフォン向けサービスの
拡大に手応えを感じています。」

当期は減収減益と業績的には厳しい結果となりましたが、スマートフォン向けサービスへの移行が順調に進んでいるため、同サービスのさらなる拡大を推進する施策に手応えを感じています。

モバイル・コンテンツ市場はスマートフォンに急速にシフトしており、当社はこの潮流を的確に捉えることができたことにより、スマートフォン向けサービスの有料会員数は2012年9月末で313万人(2011年9月末比240万人増)まで拡大しました。

この成果は、効果的なプロモーションとサービス機能の拡充が奏功したもので、同サービスでこれだけの有料会員数を獲得している企業は数少なく、移行に成功している企業のひとつといえます。

ただし、スマートフォン利用者の約40%*を占めるiPhoneユーザーを十分開拓できていませんが、当期に主要カテゴリーでiPhone向けサービスを投入しましたので、その有料会員数を来期に本格的に拡大させていく準備は整ったといえます。

(※) 出典:株式会社MM総研

Q. サービス機能の拡充として
どのような取り組みを
されたのですか。

A. 「お客様の利便性向上に向けたサービスの仕組み整備に取り組みました。」

音楽配信では、Tポイントや永久不滅ポイントなどで楽曲を購入できる仕組みやパソコンやタブレットなどスマートフォン以外の機器で音楽を視聴できる仕組みを整備するとともに、2012年9月にiPhone向けサービスを開始しました。

今後の市場拡大が期待できる電子書籍市場では、大手出版社から人気コンテンツを拡大することで品揃えを強化するとともに、書籍やコミック以外にオーディオブック、写真集とサービス範囲を拡充しました。

また、スマートフォン向けサービスの会員認証・決済プラットフォーム『mopita』では、キャリア決済やカード決済

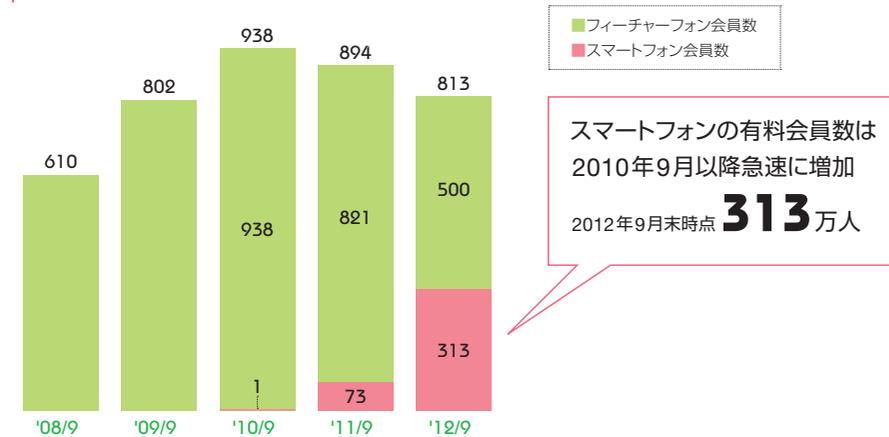
はもちろん、電子マネーや各種ポイントなど多様な決済手段に対応することにより、順調に登録ID数を伸ばしています。

Q. スマートフォン向けサービスはフィーチャーフォン向けサービスとどのように違うのでしょうか。

A. 「企業としての総合力が問われます。」

フィーチャーフォン向けサービスではマーケティング力の重要性が高かったのですが、スマートフォン向けサービスではマーケティング力、開発力、コンテンツの品質管理能力、デザイン力のすべてが重要であり、それらを卓越した水準とすることが勝ち残るためには不可欠な状況になってきたといえます。

全体有料会員数(単位:万人)



>>keyword

タブレット

キーボードのないタブレット(平板)型の情報通信機器で、タッチパネルで操作するデバイス。インターネット検索や電子メール、動画、電子書籍、ゲーム、映画鑑賞など数多くの機能が盛り込まれている。

キャリア

NTTドコモ、au、ソフトバンクなどの通信事業者のこと

market trend

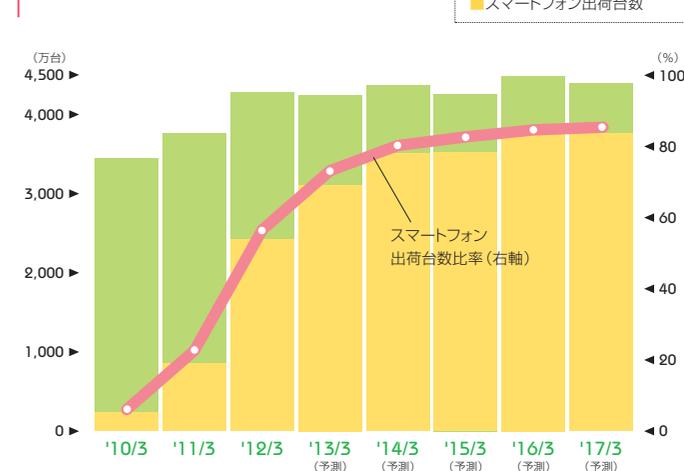
『スマートフォンは携帯デバイスの主流』

2012年3月期のスマートフォンの出荷台数は前期比2.8倍に拡大し、総出荷台数の56.6%*を占めています。2013年3月期以降もその割合は高くなると予測され、スマートフォンが携帯デバイスの主流になるといえます。

スマートフォンの急速な普及に伴い、そのコンテンツ市場も急速に拡大していくとみられ、フィーチャーフォンのコンテンツ市場が約5,000億円の規模があったことを考慮すれば、同程度の規模以上に拡大する可能性があると考えられます。

(※) 出典:株式会社MM総研

スマートフォン出荷台数の推移・予測



それだけ競争を勝ち抜くための難易度が高まっているのですが、その難易度が高くなっている分そして総合力が問われる分コスト負担が大きくなっており、同じ売上規模であれば従来よりも利益率が低くなっている面があるため、企業体力があり総合力を備えた企業が高いシェアを確保し、最後に勝ち残るのではないかと思います。

Q. 今後の取り組みについて教えてください。

A. 「引き続きスマートフォン向けサービスの拡大に集中します。」

スマートフォン利用者の約40%を占めるiPhoneユーザーを十分開拓できていないため、iPhoneユーザー獲得に最注力します。当期において主要カテゴリーでiPhone向けにサービスを開始しましたので、来期は積極的なプロモーション展開によりiPhoneの有料会員数拡大に本格的に取り組めます。

音楽配信では、iPhone向けサービスを拡大していくことはもちろん、カーオーディオなど多様なデバイス向け配信やTポイントや永久不滅ポイント以外の多様な決済手段の提供、プレイリスト共有などのソーシャル機能の実装を通じてユーザーの音楽利用シーンを拡大していくことにより、有料会員数の拡大に繋がっていきます。

健康情報では、知名度がある『ルナルナ』ブランドを活か

し、生理日・排卵日予測サービスだけにとどまらず、美容、ダイエット、妊娠、エイジングなど女性のライフステージに沿ったヘルスケアサポートを提供することにより、女性ユーザーに長くご利用していただけるサービスを展開し、有料会員数の拡大に繋げていきます。

Q. 来期の見通しについて教えてください。

A. 「売上高、利益ともに当期と同水準になると見込んでいます。」

スマートフォン向けサービスの有料会員数の拡大は見込めますが、フィーチャーフォン向けサービスの有料会員数は減少傾向が続くことから、全体有料会員数は大きく純増するまでには至らないと考えています。

ただし、iPhoneユーザーの獲得や各サービスの利用単価向上、連結子会社Jibe Mobileのソーシャル電話帳関連のシステム受注拡大により、売上高300億円達成に向けた施策に積極的に取り組んでいきます。

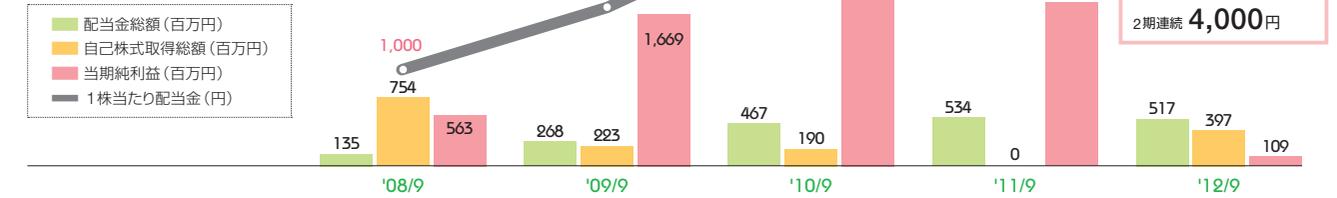
販売費及び一般管理費は、スマートフォン向けサービスの有料会員数拡大に向けて広告宣伝費や外注費などの費用を増加させますが、メリハリの効いた経費コントロールの実施を通じて、ほぼ当期と同水準となる見通しです。

以上より、営業利益は17億1千万円、経常利益は17億円と当期と同水準となる見通しです。当期純利益については当期と比較して特別損失が減少する見込みのため、7億5千万円と増益となる見通しです。

当社はスマートフォンへの移行に成功している数少ないコンテンツ企業のひとつであり、大きなビジネスチャンスを見極めることにより、持続的な成長を実現していきたいと考えています。

資本政策

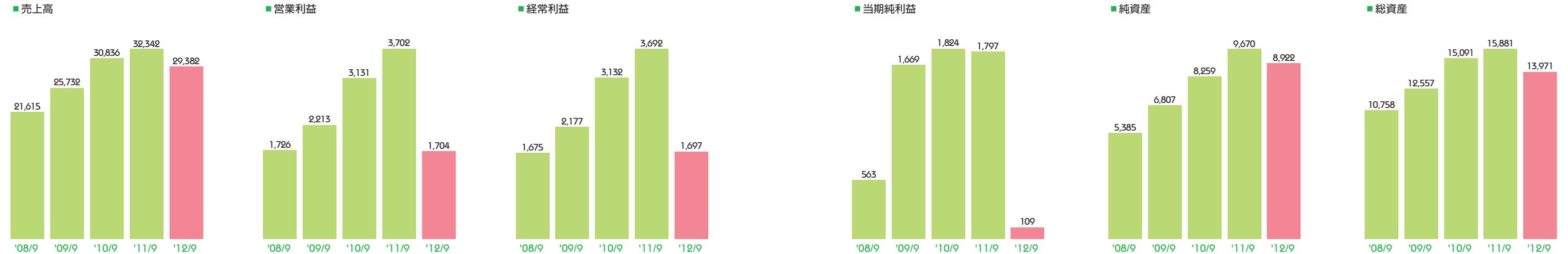
配当金と自己株式取得総額の推移



● 来期業績予想

売上高	300億円	(当期比: 2.1%増加)
営業利益	17.1億円	(当期比: 0.3%増加)
経常利益	17.0億円	(当期比: 0.1%増加)
当期純利益	7.5億円	(当期比: 585.3%増加)

決算データ (単位:百万円)





注目サービス紹介

INTRODUCTION OF SERVICES GAINING ATTENTION

エムティーアイでは、音楽・健康情報・電子書籍・エンターテインメントなど、モバイルサイトを通じてより楽しく便利なサービスを提供しています。今後、スマートフォン向けサービスの有料会員数を拡大していく中で、『パズるん』と『ことりっぷ』の具体的な取り組みについて、アミューズメント事業部と地図・ナビ事業部の事業部長を兼任する高木慶啓からお話させていただきます。

問題数日本一のパズルアプリ『パズるん』をスピーディに市場へ投入

ゲームの中でも、クロスワードやナンバープレイス(数独)などのパズルゲームは、専門雑誌があるほど昔から人気が高く、根強いファンがいます。エムティーアイでは、スマートフォン向けにパズルゲームを提供しようと、2010年12月からマーケティングを含めた開発プロジェクトを始動しました。ユーザーのスマートフォンへの買い換え動機として、好きなコンテンツを画面の大きなスマートフォンで楽しみたいというニーズが先行している傾向にありました。したがって、第一にフィーチャーフォンからスマートフォンへ移行するタイミングでスピーディに市場に投入すること、第二に販売員の方が店頭で対面販売する際、分かりやすく販売に繋げやすいセールスポイントがあることがとても重要になっていました。そこで『パズるん』は、“問題数日本一”、“毎月100問更新”を目指して開発に着手しました。

現在29種類、2万問のパズルゲームを提供していますが、今後も継続的にバージョンアップを図りながら、幅広い世代のユーザーを獲得していきたいです。

大人気旅行ガイドブック『ことりっぷ』をスマートフォン向けモバイルサイトに

電車やバスの乗換え案内や交通情報、旅先での観光情報など移動をサポートするモバイルサイトへの需要は高く、活用するユーザーも増えています。エムティーアイでは、『MAPPLE地図ナビ乗換』や、旅行ガイドコンテンツ『まっぷるガイド』などを提供しています。この地図・ナビ関連のサービスをさらに拡充するため、地図機能に加えて、観光や宿泊情報を検索できる旅行ガイドアプリの検討を開始しました。注目したのは、長年業務提携をしている昭文社が発行する旅行ガイドブック『ことりっぷ』でした。累計600万部を超える大人気の観光ガイドブックで、20~30歳代の女性の認知度が9割ある点が魅力でした。そこで、ターゲットを20~30歳代の女性に絞り、有料会員数を獲得する戦略を立て、2011年8月にスマートフォンサイト『ことりっぷweb』をスタートさせました。しかし、冊子からモバイルサイトを構築するにはデータベースをイチから作る必要があり、開発にとっても苦労しました。冊子『ことりっぷ』制作スタッフの方々にも参加していただき、ファンの期待を裏切らないよう世界観にもこだわりました。

今後はサービスエリアを拡大し、コンテンツの充実を図ってまいります。



※「ことりっぷ」は、株式会社昭文社の登録商標です。

ことりっぷ co-Trip

「co(小さい)+Trip(旅)」という意味。女性向けに厳選された質の高い情報が満載です。国内31エリア(2012年11月16日現在)を網羅し、毎月エリアを追加予定です。



1~9の数字を配置するナンバープレイスやクロスワードパズルなど、多種多様なパズルを網羅。問題を解いてポイントを貯めれば懸賞にも応募可能です。



高木(中央)を囲む、地図・ナビ事業部および、アミューズメント事業部のスタッフ。



事業責任者からのメッセージ

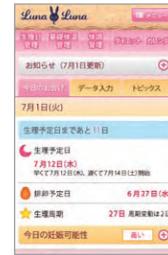
MESSAGE FROM THE PERSON IN CHARGE



Healthcare事業本部
ルナルナ事業部長
日根麻綾



携帯で簡単に生理日・排卵日予測ができると多くの女性に支持されています。



150万人という会員数が強み 女性の健康情報サイト『ルナルナ』

生理日予測を始めとする、女性の心と身体の健康情報サービスとして、『ルナルナ』は約10年前にスタートしました。その後、テレビCMなどのプロモーションが奏功し、4年ほど前から有料会員数が急増しました。現在有料会員数は約150万人であり、類似サービスの中では最大となっています。

『ルナルナ』が多くの女性に支持されている理由は、サービスの質の高さにあります。例えば医学コラムなどの情報コンテンツは常に医師に監修していただき、信頼性の高い情報だけを提供しています。

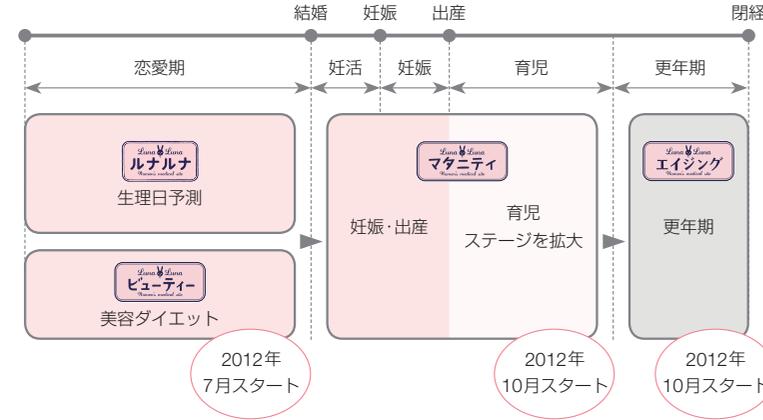
また、サービスの要でもある生理日予測は、一般的な月経周期の計算方法であるオギノ式をベースに、より幅広い周期の方にご利用いただけるように改修しています。

今後は150万人の会員データの統計からより精度の高い予測ロジックを構築していきます。この独自の予測ロジックに基づいたサービスは、他社には真似のできないものであると自負しています。

女性を一生サポートするサービスを 2012年からルナルナブランドとして展開

多くの女性に支持されてきた『ルナルナ』の知識とノウハウを活かし、2012年7月にダイエットと美容に特化した

女性のヘルスケアサポートを ライフステージ別に展開



20代～30歳代の女性がメインターゲットの『ルナルナ』を将来的にあらゆる世代へとつなげることで、女性を一生サポートしていきます。

『ルナルナ ビューティー』、妊娠を望んでから出産までをサポートする『ルナルナ マタニティ』の2つのサイトを立ち上げました。

ダイエット・美容への関心が高く、ルナルナならではの情報提供ができること、また、妊娠・出産への不安や不妊に悩む女性が増えていることなどが背景にあります。

さらに2012年10月、更年期の女性をサポートする『ルナルナ エイジング』もスタートさせました。心身共にトラブルを抱えやすい30代後半～50歳代の女性に、不調を和らげるエクササイズや食事レシピなどの情報を提供します。

女性がいつまでも健康でキレイな日々を送れるように、ルナルナ事業ではライフステージ別に様々なサービスを展開し、一生サポートしていきます。

●ルナルナビューティー



生理周期に基づいたダイエットや、美容法を提供するサービス。料理レシピや満月ヨガなど、実用的な情報が満載です。

●ルナルナマタニティ



妊娠・不妊の悩みや疑問に応え、妊娠を考える女性向けサービス。安産レシピなど、妊娠中に役立つ情報も提供します。

●ルナルナエイジング



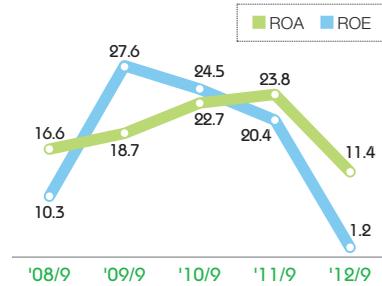
大学病院や研究機関と共同研究し、更年期の不調を乗り切るための様々な生活習慣アドバイザーなどを提供します。



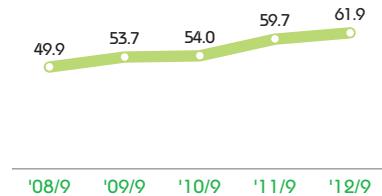
決算データ

FINANCIAL DATA

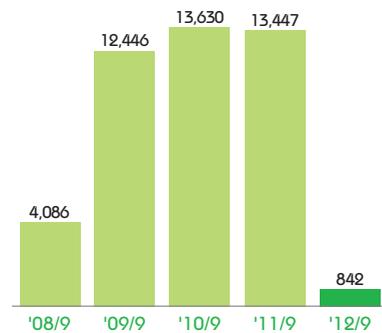
■ 総資産経常利益率 (ROA) / 自己資本当期純利益率 (ROE) (単位: %)



■ 自己資本比率 (単位: %)



■ 1株当たり当期純利益 (単位: 円)



連結貸借対照表	2012年9月期 2012年9月30日現在	2011年9月期 2011年9月30日現在
---------	--------------------------	--------------------------

資産の部

流動資産 1	9,630	11,470
現金及び預金	2,563	3,108
売掛金	6,188	7,633
繰延税金資産	377	614
その他	769	484
貸倒引当金	△268	△370
固定資産	4,340	4,411
有形固定資産	218	253
無形固定資産	2,483	2,338
ソフトウェア	2,255	2,005
のれん	171	313
その他	57	19
投資その他の資産	1,639	1,818
投資有価証券	376	643
敷金及び保証金	467	462
繰延税金資産	751	656
その他	54	66
貸倒引当金	△10	△10
資産合計	13,971	15,881

(単位: 百万円)

連結貸借対照表	2012年9月期 2012年9月30日現在	2011年9月期 2011年9月30日現在
---------	--------------------------	--------------------------

負債の部

流動負債 2	4,566	5,626
買掛金	1,233	1,541
1年内償還予定 転換社債	62	—
1年内返済予定の 長期借入金	99	200
未払金	1,964	1,555
未払費用	329	451
未払法人税等	7	1,044
コイン等引当金	420	497
その他	447	336
固定負債	482	584
長期借入金	—	99
その他	482	485
負債合計	5,049	6,210

純資産の部 3

株主資本	8,637	9,455
資本金	2,562	2,562
資本剰余金	3,078	3,072
利益剰余金	3,394	3,819
自己株式	△397	—
その他の包括利益累計額	7	32
新株予約権	211	163
少数株主持分	64	18
純資産合計	8,922	9,670
負債純資産合計	13,971	15,881

(単位: 百万円)

連結損益計算書	2012年9月期 自 2011年10月1日 至 2012年9月30日	2011年9月期 自 2010年10月1日 至 2011年9月30日
売上高 4	29,382	32,342
売上原価	5,665	7,571
売上総利益 5	23,716	24,770
販売費及び一般管理費	22,012	21,067
営業利益 6	1,704	3,702
営業外収益	30	29
営業外費用	37	39
経常利益 6	1,697	3,692
特別利益	—	246
特別損失	739	361
税金等調整前当期純利益	958	3,578
法人税、住民税及び事業税	686	1,790
法人税等調整額	154	24
少数株主損失(△)	8	△34
当期純利益 7	109	1,797

(単位: 百万円)

連結キャッシュ・フロー計算書	2012年9月期 自 2011年10月1日 至 2012年9月30日	2011年9月期 自 2010年10月1日 至 2011年9月30日
営業活動による キャッシュ・フロー	2,682	2,986
投資活動による キャッシュ・フロー	△2,062	△2,417
財務活動による キャッシュ・フロー	△1,167	△619
現金及び現金同等物に係る 換算差額	1	10
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△545	△40
現金及び現金同等物の 期首残高	3,108	3,099
新規連結に伴う 現金及び現金同等物の増加額	—	50
現金及び現金同等物の 期末残高	2,563	3,108

連結貸借対照表

1 流動資産

前期末に比べ18億39百万円の減少となりました。これは主に全体有料会員数が前期に比べ減少したことに伴い売掛金が減少したことによるものです。

2 流動負債

前期末に比べ10億59百万円の減少となりました。これは主に未払法人税等の減少によるものです。

3 純資産の部

当期純利益として1億9百万円を計上しましたが、主に自己株式の取得や配当金の支払いにより748百万円の減少となりました。

連結損益計算書

4 売上高

全体有料会員数が前期に比べ減少したため、293億82百万円(前期比9.2%減)となりました。

5 売上総利益

音楽配信のダウンロード数減少などにより売上原価率は低下(前期23.4%から19.3%に低下)しましたが、減収分を補い切れず237億16百万円(前期比4.3%減)となりました。

6 営業利益/経常利益

売上総利益の減益に加え、販売費及び一般管理費において、主に人件費や外注費、減価償却費が増加したことにより前期を上回ったため、それぞれ17億4百万円(前期比54.0%減)、16億97百万円(同54.0%減)となりました。

7 当期純利益

税金等調整前当期純利益の減益に加え、投資有価証券評価損やのれん減損損失、固定資産除却損等の特別損失を計上したことにより、109百万円(前期比93.9%減)となりました。

会社概要	
商号	株式会社エムティーアイ
設立	1996年8月12日
資本金	2,562百万円
本社所在地	〒163-1435 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー35F
従業員数(連結)	815名
URL	http://www.mti.co.jp/

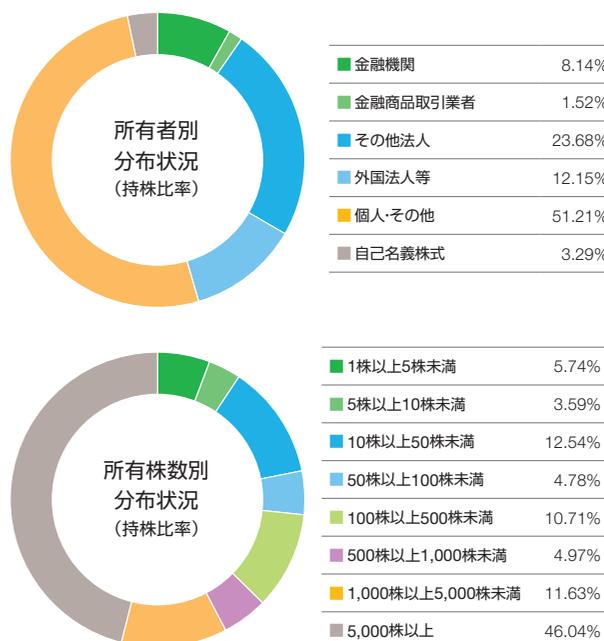
グループ会社の概要		
(株)テラモバイル	(株)フィル	(株)メディアアノ
Jibe Mobile(株)	Playground Publishing Holdings B.V.	
(株)マイトラックス	MShift, Inc.	
上海海隆宜通信息技术有限公司		

株式状況	
発行可能株式総数	447,600株
発行済株式総数	133,688株
株主総数	5,573名

大株主		
	持株数(株)	議決権比率(%)
前多 俊宏	29,314	22.67
株式会社ケイ・エム・シー	25,240	19.52
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	6,998	5.41
株式会社エムティーアイ	4,401	—
ステートストリートバンク アンド トラストカンパニー (常任代理人 株式会社みずほコーポレート銀行決済営業部)	2,517	1.95
NOMURA PB NOMINEES LIMITED OMNIBUS-MARGIN (CASHPB) (常任代理人 野村證券株式会社)	2,125	1.64
株式会社昭文社	1,680	1.30
資産管理サービス信託銀行株式会社 (年金特金口)	1,273	0.98
CGML-IPB CUSTOMER COLLATERAL ACCOUNT (常任代理人 シティバンク銀行株式会社)	1,219	0.94
株式会社パローズ	1,216	0.94

役員(2012年12月22日現在)		
代表取締役社長		前多俊宏
取締役副社長		泉博史
取締役副社長		種野晴夫
専務取締役		高橋次男
常務取締役		大沢克徳
取締役		清水義博
取締役		松本博
取締役		佐々木隆一
取締役		小名木正也
常勤監査役		箕浦勤
監査役		中村好伸
監査役		崎島一彦
監査役		大矢和子

株主分布状況



(2012年9月30日現在)

年間の主なスケジュール	
第1四半期	10月
	11月 (上旬)通期決算発表
	(上旬)招集通知送付
	12月 (下旬)株主総会・配当金支払開始
第2四半期	1月
	2月 (上旬)第1四半期決算発表
	3月
第3四半期	4月
	5月 (上旬)第2四半期決算発表
	6月
第4四半期	7月
	8月 (上旬)第3四半期決算発表
	9月

株主メモ	
事業年度	10月1日～翌年9月30日
期末配当金受領 株主確定日	9月30日
定時株主総会	12月
株主名簿管理人 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 ☎ 0120-232-711
上場証券取引所	大阪証券取引所 ジャスダック市場(証券コード:9438)
公告方法	電子公告により行う URL http://www.mti.co.jp/koukoku/ (ただし、電子公告によることのできない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告します。)

IR活動の表彰実績

「証券アナリストによる ディスクロージャー優良企業選定」 新興市場部門第3位に選定

当社は、日本証券アナリスト協会ディスクロージャー研究会が実施している「証券アナリストによるディスクロージャー優良企業選定」(第18回)において、新興市場部門第3位に選定されました。

当社が評価された点は、「フェア・ディスクロージャー」、「経営陣のIR姿勢等」、「説明会等」について高い評価をいただきました。これを励みに、積極的かつフェアなIR活動を引き続き展開していきます。



新興市場銘柄部門で第3位を獲得



公式IRブログ「CFOのつぶやき@初台」 <http://ameblo.jp/matsumoto-mti/>

当社CFO(最高財務責任者)の松本博が
当社IRの最新情報を中心に綴っています。

【株式に関するお手続きについて】

- 株主さまの住所変更、配当金の振込みのご指定、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。また、各種お手続き用紙のご請求につきましては、以下のお電話ならびにインターネットにより24時間受付しておりますので、ご利用ください。
TEL ☎ 0120-244-479 URL <http://www.tr.mufj.jp/daikou/>

※本誌には、当社の将来に関連する記述があります。この前提および将来予測の記述には、経営を取り巻く環境の変化などによる一定のリスクと不確実性が含まれていることにご留意ください。※「music.jp」、「ルナルナ」、「ソラダス」、「mopita」は、株式会社エムティーアイの登録商標です。※「iPhone」は、Apple Inc.の商標です。※「Android™」はGoogle Inc.の商標です。※「Windows®」は、米国Microsoft Corporationの、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。

オンライン英語学習サービス『eサラダ』スタート!

スマートフォン、タブレット、PCなど様々なデバイスで利用できるとともに、「National Geographic Learning」をはじめ、豊富な動画教材を利用して学べるのが特長です。また、経験豊富な外国人講師とマンツーマンで英会話の実践レッスンを行うこともできます。



いつでもどこでも便利な無料通話・チャットアプリ『Ring it』

通常の無料通話アプリと同様に、『Ring it』のユーザー同士なら、昼も夜も気にせず気軽に「通話」や「チャット」を利用できるだけでなく、相手の顔が見える「ビデオ通話」までも無料で楽しめる、一歩先を行く新しいコミュニケーションアプリです。



『music.jp』iPhone、iPod touch (iOS) 向けサービス開始

2012年9月より、iPhone/iPadでも『music.jp』のサービスを開始しました。また、一度購入した楽曲は、購入したデバイス以外でもネットに繋がっていれば、追加料金を支払うことなく新たにダウンロードできるようになりました。



MTI 株式会社エムティーアイ

〒163-1435 東京都新宿区西新宿三丁目20番2号
東京オペラシティタワー35階
<http://www.mti.co.jp>

